

## わくわく倶楽部

江口グループ

第198号

令和6年1月発行



## 新しいものも古いものもどちらも面白がろう

江口グループ 代表取締役社長 江口 充

新

年明けましておめでとうございます。本年も江口グループわくわく倶楽部ニュースレターをよろしくお願いいたします。本年も皆さんが素晴らしい1年となるように、このニュースレターを楽しく、面白く、そしてお役に立つ情報をお届けできるようにがんばります。

今月は佐藤伝氏の「運を引き寄せる生き方・読むだけで幸せになれる」をご紹介します。

受

容派か拒否派か……。私の年代になると、「新しいもの」に対する考え方が、人によって大きく二つに分かれます。私は超がつく受容派で、なんでもすぐに飛びつきます。携帯電話やパソコンはもちろん、スマホもタブレットも、ごく初期の段階から使いこなしています。もちろん、話題のアプリはすぐにインストール。ちょっと使って飽きてしまうものもたくさんありますが、それでいいのです。

そんな私とは逆に、「新しいものすなわち悪」と言い出しそうな人もいます。リモート会議は便利なのに、「人には直接会ってなんぼだろう」。スマホのゲームは楽しいですが、「そんなものやっていると頭が悪くなるぞ」。ましてや、電子マネーや電子チケットなど「信用ならん」というわけです。彼らがそこまで抵抗する理由の一つが、「人間が機械に振り回されたくない」というもの。私の同級生の一人は、メニューのQRコードをスマホで読み取って注文するタイプの居酒屋に入ってしまう、「スマホがないと酒も飲めないのか」とプンプン怒って注文せずに出てきたそうです。これ、今はまだ笑い話で済みますが、今後さまざまな場で「スマホを使うこと」を前提としたサービスが増えていくことは明らかです。そのときに、怒っているだけでいいのでしょうか。

私なら、楽しんで参加するほうを選びます。もちろん、伝統的なやり方にも従いますし、大事にしていくつもりです。私の行きつけの和食店に、「予約は電話のみでネットではできない」というところがあります。その日、どんなメニューを用意するかについて、お客さまといろいろ相談したいからだそうです。実際に、会食のメンツや目的によって細かく気遣いをしてくれるので、誰を連れて行ってもとても喜ばれます。繁盛店ゆえ、なかなか電話が繋がらず

に大変ですが、その手間もまた楽しみのうちと考えています。

要するに、デジタルもアナログもどっちもいいのです。どちらかを選ぶとすること自体が無意味。両方できるハイブリッド思考の人が、人生を倍楽しめます。私たちは、まさに、デジタル・アナログ両方が花盛りの世界に生きています。この幸運をもっともっと享受しましょう。LINEの短いメッセージやスタンプも楽しいし、ときには万年筆でしたためた手紙を出せば感動してもらえるでしょう。なによりも、その時間をあなた自身が楽しめるのです。それができるのは、この時代を生きるあなたや私の世代ならではのです。

我

々の業界にとって大きな転換点を2024年4月に迎えます。「働き方改革関連法」の猶予期間が終了し、時間外労働の上限規制が施行されることとなります。新たな法規制に則った労働環境を作らなくてはなりません。江口組、クリエイション江口では、これまで様々なことを取り組んできました。工事現場では建設DXなどと言われICT施工やドローン測量、3次元データ処理など新しい技術やソフト、ハードを導入し効率化を行っています。また社内においても、会議をオンラインとリアルのハイブリッド形式やグループウェアを導入しました。このように業務の効率化を進め、この法規制に対応しようと努めています。

このDXなどの流れはこれからも進化が止まらないであろうと考えています。もちろん、このようは技術を取り入れていかなくちゃいけないと考えていますし、これからの時代には必須です。しかし、いつの時代、どんな時代になっても「人間臭さ」に勝るものってないのではないかなと考えています。紹介した本にも書かれていましたが、今の流行りの技術がいいとか、昔のやり方がいいとか、どっちがいいとかということではなく、どっちも大切な時代なのだと思います。水と油のような「オンラインやDX」と「人間臭さ」のバランスを取ることがこれからの時代に大切な力なんじゃないでしょうか。上手くバランスを取りながら、そういう感覚が大切な時代が今の時代です。2024年もバランス感覚を持ってがんばります!!

# 江口グループ現場だより

## 笑顔が溢れた内定式。 今から4月が待ち遠しいです♪

**あ** けましておめでとうございます。総務部のしょうげんです。今年もよろしくお祈いします。

さて、今回は昨年11月23日に行った【江口グループ令和6年度 新入社員内定式】についてです。江口グループは来年の4月に新しい仲間が4名増えます♪

**内** 定式では、江口社長が「入社まで130日。悔いなく残りの高校生活を楽しんで、4月からは江口組、そしてクリエイション江口の一員としてがんばって欲しい。」と挨拶されました。

その後社員を代表して工事部の浦くんが「みなさんと出会えるのを楽しみにしていました!」と歓迎の言葉を送り、最後にクリエイション江口の樹下社長が「4月に社会人となったみんなと会うのが楽しみです」と激励の言葉を送り、内定式は無事終了しました。

内定式終了後には座談会を行い、内定者の4名からは「これまでの失敗談はなんですか?」「資格の勉強は大変ですか?」など、様々な質問があり、参加した社員からそれぞれの体験談をもとに話をし、入社までの不安を少しでも減

らそうと先輩社員から沢山のアドバイスもあつたりと、終始笑顔の絶えない和やかな会になりました。

内定者のみんなは緊張した面持ちでしたが、4月から同期になる4名が楽しそうに話をしている姿が印象的で、みんなの笑顔がキラキラしていました。

来年の春から江口組、クリエイション江口に入社する4名から力強い抱負も聞け、頼もしい仲間が増えること、そして、社会人となった彼らに会うのが今からとっても楽しみです!



4月から4名が新たな仲間になる江口グループをよろしくお祈いします♪



座談会では、先輩社員から貴重な話も聞け、とても盛り上がりました!

## 【共に輝く若手と先輩のコミュニケーション研修】 若手の皆さんとビジネスで活用するコミュニケーションについて、 ゲームを交えながら楽しく学びました!

**あ** けましておめでとうございます。総務部のむらきです。今年もよろしくお祈いします。

去年の11月に若手社員を中心とした【コミュニケーション研修】がありました。仕事を迅速に行っていくためにはどのようなコミュニケーションが必要なのか。そして、「報告・連絡・相談」の重要性など、コミュニケーションが鍵となるゲームを交えながら終始賑やかな研修となりました♪

**今** 回の研修を通して、改めて「ほう・れん・そう」の大切さ、そして相手に「伝わる」ように説明をする難しさを痛感させられました…(…;) 「この方はこういった表現をした方が分かりやすいかな?」「この言い方のほうが自分の気持ちが伝わりやすいかな?相手も気持ちよく受け入れてくれるかな?」などと、全てにおいて【相手の立場を想像】し

て物事を伝える事、そしてひとつ一つの言葉や行動に相手への【気遣い】を忘れない事を学びました。

一時の感情や、その時の余裕の無さからついツゲのある言い方になってしまったり、ぶっきらぼうな態度をとってしまうこと、だめだと思いつつも感情に負けてしまう事がありました。これからはそんなことが無いよう、皆さんと良いコミュニケーションをとるために、今回の研修で学んだことを自分によく言い聞かせようと思います!

今年はそんな気持ちを大切に、1年を健康に過ごしたいです! 皆さんにとっても楽しい1年になりますように★



グループワークや、ペアで行うことが多く、研修中も皆さんとたくさんのコミュニケーションがとれました!



画像のパズルを使い、相手の説明を頼りに同じ形を完成させるゲームを行いました。言葉のみで意思疎通を行うことの難しさをしみじみと感じさせられました…

このニュースレターの他に、江口組公式 SNS でも頻繁に情報を発信しています。いいね、フォロー、登録を



(株)江口組公式 Facebook ページ

[www.facebook.com/eguchigumi/](https://www.facebook.com/eguchigumi/)

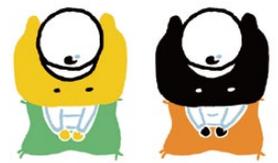


(株)江口組公式 X (旧Twitter)

@eguchigumi



土木・建築・造園・ドライアイス洗浄と江口グループの工事現場を紹介します。  
 皆様のご近所で見かけた時はよろしくお願ひします(^^)／



くーの現場通信 その3



安宅現場事務所のイルミネーション☆

お久しぶりの建設ディレクターくーです。新年あけましておめでとうございます。冬の寒さは苦手な私ですが、美味しい冬の味覚を堪能して楽しもうと思っています♪

クリスマス前に安宅現場事務所にあるフェンスにウィンターイルミネーション装飾をしました☆工事現場によくあるカラーコーンをクリスマスツリーに見立ててデコレーションし、星形の反射材を付けた点滅するライトをトップに取り付けました☆江口組のキャラクターたちも楽しそう♪雪の結晶のイルミネーションは夜になると優しい灯

りとなり幻想的な雰囲気になっています。現場の方々の癒しになっていたり、通学中の子供たちにも喜んでもらっていました♪ これまでの工事現場のイメージとは違った江口組らしい現場づくりをこれからも楽しみながらやっていきますので、ご期待ください!



カラーコーンで作ったツリー🎄



灯りに照らされてお花もキレイ🌸



はるかのお困りごと解決!

暖かいお部屋で冬を過ごす工夫をご存じですか?  
 ~プラダンを使用する窓の冷氣対策~

あけましておめでとうございます! 今年も宜しくお願ひ致します。

今年も続けます! はるかのお困りごと解決! 今回のご相談です! お話を伺うと「窓から冷氣が入ってきてとても寒く何かいい方法があったら教えてほしい!」とのことでした。冬は部屋をすぐ暖めたいと思っていても、窓から冷氣が入りなかなか暖かくなりづらいですね。窓の工事は、ガラス交換、内窓設置、外窓交換などの方法がありますが、今すぐ寒いのをなんとかしたい! 特別な工具も必要なく、カッターや両面テープがあればできる冷氣対策なら「プラダン」と呼ばれるプラスチック製段ボールを使用する方法です。構造は紙の段ボールに似て、ストローを何個も並べてくっつけたような中空構造になっており、この中空構造部分には空気の層ができていますので、熱を通しにくい特性を持っています。断熱材として、とても優秀で窓周りの冷たい空気と部屋の空気が触れないように盾となり、部屋の断熱効果を高めてくれます。一番簡単な方法は窓に貼り付けます。でも何かと不便なので、オススメの方法は窓枠用のプラスチックレールを使用し2重窓のようにする方法です。ポイントはプラスチックレールをカタカナの「ヨ」のような形をしている

ものを使用してください。これを既存の窓枠の上下左右に両面テープで貼付けます。両面テープを貼る前にマスキングテープを貼るか、はがせる両面テープを使うと跡が残りづらいです! プラスチックレールは上下だけでも大丈夫ですが、左右もある方がより冷氣が入りづらいのでオススメです。両面テープで止めてレールの部分に窓のように2枚プラダンをはめ込んだら完成です! 冷氣が入らないように重なり部分があった方が良いです。窓からの冷氣でお困りの方はぜひおためしください!

その他にもおうちのお困りごとはありませんか?  
 電話0761-24-0018 「1月号のニュースレターを見た」とお願ひ致します。もしくはQRコードをスマホで読み取り必要事項を入力しご連絡ください。



お申込フォームはこちら

して現場や社内の様子、社内行事、現場監督の働きぶりを見てください! 毎日どれかは必ず更新しています!



# スタッフ通信



新年おめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。  
 ニュースレターを発行して約16年半になります。  
 今月も、第1号が発行された**2007年(平成19年)夏頃何をしていたか**を聞きました。

工事部  
酒井 夢大



当時、小学2年生...

ちやうど、小学校を転校した年  
 虫取りや魚釣りに明け暮れていました  
 転校日当日は、虫がいっぱいに捕まえた  
 "カエル"を教室中にぶちまけてしまったのが  
 良き思い出です笑

工事部 酒井 夢大

高校3年生になって苦痛だった部活  
 (柔道)をやっと引退でき、高校入学し  
 てから初めて心の平穩・学生生活の  
 楽しさを感じていた頃です！



総務部  
渡邊 友浩



2007年は、私が江口組に入社した年！！

天神町で工事をしており、7月は夜間に道路の切り直し  
 をしていたことを思い出します！



当時は、文字通り一心不乱！  
 失敗も多かったですが、  
 チャレンジしたことは全て  
 『良い思い出』に変わっています◎

**EGUCHIGUMI**

工事部  
浦 直之



平成17年に結婚し、息子も  
 1歳になる前でしたので  
 日々忙しかたように  
 思います。  
 仕事は天満宮まわりの  
 初期工事をしていました。

工事部  
酒井 基樹



お菓子が好きでした。

工事部  
吉野 心晟



ニンテンドーDSの  
 ポケットモンスター  
 ダイヤモンド、パールを  
 友達と通信して  
 遊んでました。

刀柄 紀大

クリエイション江口  
刀柄 紀大



ご意見・ご感想などがございましたら  
 SNS または 同封してあります  
 アンケートハガキにてご連絡下さい!!



発行元

**EGUCHI**

江口グループ  
**株式会社 江口組**

小松市殿町2丁目66番地  
 TEL.0761-24-1311(代)  
 eguchigumi@eguchi-group.co.jp